



ICT推進フェア2015 in 東北

ICTで創る新しい東北

参加費無料

開催
日時

平成27年6月17日(水) 10:00~17:00
18日(木) 10:00~16:00

開催
会場

せんだいメディアテーク
(スタジオシアター&オープンスクエア)

主催団体

総務省東北総合通信局、東北情報通信懇談会、情報通信月間推進協議会、東北電気通信協力会、電波利用推進東北フォーラム

後援団体

国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、一般社団法人東北経済連合会、一般社団法人電子情報通信学会東北支部、一般社団法人映像情報メディア学会東北支部

◆ セミナープログラム (会場:7階スタジオシアター) ◆

6月17日(水) 10:00~17:00

セミナー記号:A-1

■ 基調講演

(10:00-10:50)



地域のポテンシャルを高めるICTの利活用

三友 仁志 氏 早稲田大学 大学院アジア太平洋研究科 教授

世界で最も進んだわが国の通信インフラは、地方創生において重要な役割を果たすことが期待されています。ICTを利用者の視点から見直し、コミュニティとコミュニケーション、地域の連携のツールとして活用することによって、地域のポテンシャルを高めるための方策を提案します。

セミナー記号:A-2

■ 放送の新展開と地域活性化への活用

(11:00-12:30)

【講演】

●放送サービスの高度化に向けて

~4K・8Kロードマップとハイブリッドキャスト~

今泉 浩幸 氏 日本放送協会 技術局送受信技術センター 専任部長

●ラジオの強靱化に向けた地域連携モデル

村田 憲正 氏 株式会社エフエム岩手 代表取締役社長

●スマートテレビ機能を活用した地域活性化の実証

辺見 俊彦 氏 株式会社テレビユー福島 執行役員・経営企画室担当室長

兼株式会社MTS&プランニング 専務取締役

杉本 孝浩 氏 株式会社メディアキャスト 代表取締役

【ディスカッション】

●テーマ「放送の新展開の方向性」

【パネリスト】

今泉 浩幸 氏 日本放送協会 技術局送受信技術センター 専任部長

村田 憲正 氏 株式会社エフエム岩手 代表取締役社長

名和 主税 氏 株式会社テレビユー福島 執行役員・技師長

セミナー記号:A-3

■ 住民への災害情報伝達の多様化に向けて

(13:30-14:15)

「音声データ伝送に最適化した無線センサーネットワークシステムの技術的条件に関する調査検討会」の報告

村田 嘉利 氏 岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 教授

■ シンポジウム「ICT利活用による被災者生活支援」

(14:15-16:15)

【講演】

●MMWINシステムを活用した地域医療連携の新しい形

成田 徳雄 氏 気仙沼市立病院 脳神経外科 科長

●石巻市被災者自立支援システムの構築

笹野 健 氏 宮城県石巻市 副市長

●タブレット活用による浪江町のきずな再生・強化への挑戦

小島 哲 氏 福島県浪江町 復興推進課 主幹

【トークセッション】

(進行役) 酒井 紀之 氏 総務省地域情報化アドバイザー

■ 新たな街づくりにおける電波利用環境

(16:15-17:00)

LED照明・太陽光発電システム等からの不要輻射に関する国際規格等の動向

多氣 昌生 氏 首都大学東京 大学院理工学研究科 教授

6月18日(木) 10:00~15:30

セミナー記号:B-1

■ 基調講演

(10:00-10:45)



オープンデータの利活用による地方創生

川島 宏一 氏 筑波大学 システム情報系社会工学域 教授

平成27年2月12日之内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室から公表された「地方公共団体オープンデータ推進ガイドライン」の内容を踏まえながら、地方創生に資するオープンデータの活用について紹介します。

■ 地方創生とICT(パネルディスカッション)

(11:00-12:30)

~ICTの利活用による地域の活性化~

【パネリスト】

片桐 広逸 氏 総務省情報流通行政局地域通信振興課 地域情報通信振興支援官

金子 春雄 氏 長野県塩尻市 企画政策部情報政策課 課長

島中 良一 氏 秋田県秋田市 企画財政部情報統計課 ICT推進担当課長

【コーディネーター】

葛西 純 氏 総務省地域情報化アドバイザー

セミナー記号:B-2

■ 特別講演

(13:30-14:15)



イノベーションとは顧客の期待を超えること

北 俊一 氏 株式会社野村総合研究所 ICT・メディア産業コンサルティング部 上席コンサルタント

顧客の期待を超えるサービスで感動させ、魅了することも立派なイノベーションです。おもてなしの心とICTの融合で素晴らしいイノベーションが起こせます。ユーザー起点によるイノベーションの興し方を提案します。

■ ICT分野のイノベーション創出に向けた研究開発の促進 (14:30-15:30)

【戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)地域ICT振興型成果発表会】

●電波マーカを利用した悪天候時運転支援システムの研究開発

御室 哲志 氏 秋田県立大学 システム科学技術学部 教授

●オープンソースハードウェアとセンサーネットワークによる除雪支援システムの研究開発

齋藤 寛 氏 会津大学 コンピュータ理工学部 上級准教授

【SCOPE成果事例報告】

●音声主導型看護医療システムと実用化製品開発について

佐々木 信也 氏 秋田県産業技術センター 電子光応用開発部

電子通信グループ 主任研究員

【I-Challenge!(イノベーション創出チャレンジプログラム)】

●大規模・高速指紋認証技術「Liquid」

I-Challengeによるベンチャー企業と事業化支援機関の取り

組みについて

久田 康弘 氏 株式会社Liquid 代表取締役

セミナーへの参加をご希望の場合は、事前の申込みが必要です。詳しくは、裏面の参加申込み方法をご覧ください。

◆ 展示コーナー（会場：1階オープンスクエア） ◆

最新のICT機器を展示して
皆様のご来場をお待ちしております。

6月17日(水) 10:00~17:00
6月18日(木) 10:00~16:00

ICTによる災害に強い街づくり

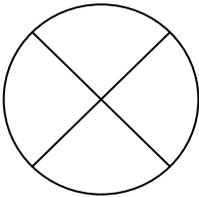
- ◆ 災害に強い情報通信技術の研究開発成果
(耐災害ワイヤレスメッシュネットワーク、対災害SNS情報分析システム、災害時に有効な衛星通信ネットワーク、大規模災害時に通信の即時回復可能にする移動式ICTユニットなど)
[国立研究開発法人情報通信研究機構耐災害ICT研究センター
東北大学電気通信研究機構・スカパーJSAT株式会社
日本電信電話株式会社未来なっと研究所]

- ◆ Lアラートとスマートフォンアプリを連携させた避難誘導システム
[株式会社NTTドコモ・株式会社協和エクスオ]

- ◆ 920MHz帯無線マルチホップを用いた音声データ伝送システム・中小河川向け河川監視システム
[沖電気工業株式会社、総務省東北総合通信局]

ICT研究開発によるイノベーション創出

- ◆ 戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)の研究開発成果
[秋田県産業技術センター、会津大学、秋田県立大学]
- ◆ 新世代通信網テストベッド「JGN-X」・大規模エミュレーション環境「StarBED³」
[国立研究開発法人情報通信研究機構]



地域の情報化を推進する東北総合通信局

- ◆ 被災地のICT関連の復興状況
- ◆ 東北地域のICT推進の現状
- ◆ 電子申請体験コーナー

ICTによる元気な街づくり

- ◆ スマートテレビを活用した地域情報の発信モデル
[株式会社テレビユー福島]

- ◆ ICTと自転車(ナビチャリ等)
[有限会社forte、株式会社ベルニクス、日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社]

ICTによる災害に強い街づくり

- ◆ 電気通信事業者が災害時に提供するサービス等

- [株式会社NTTドコモ東北支社、KDDI株式会社、ソフトバンクモバイル株式会社、東日本電信電話株式会社宮城事業部]

防災と暮らしに役立つ無線システム

- ◆ 公衆無線LAN自動切替システム、公共ブロードバンド移動通信システム
[富士通ネットワークソリューションズ株式会社、株式会社日立国際電気]

- ◆ 防災用の各種無線システムとアプリ
[一般財団法人移動無線センター東北センター、株式会社NTTドコモ]

【会場レイアウト】

(※ 会場レイアウトは変更になる場合がございます。)

次世代放送サービス 8Kスーパーハイビジョンを体感!

- ◆ 8Kスーパーハイビジョン
(85インチTV、22.2CH音響設備)
[日本放送協会]

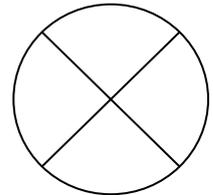
8Kスーパーハイビジョンは、現行ハイビジョン放送の16倍にあたる3,300万画素の超高精細映像と22.2CHのマルチチャンネル音響による超高臨場感を実現するNHKが開発したシステムです。

4K・8K放送は、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年の本格普及を目指しています。

- ◆ ハイブリッドキャストサービス(42インチTV)
[日本放送協会]
- ◆ 4K放送(58インチTV)
[次世代放送推進フォーラム]

ICTによる元気な街づくり

- ◆ 多言語音声翻訳システム、聴覚障がい者支援システム
[国立研究開発法人情報通信研究機構]



船舶の航行の安全を支える通信システム

- ◆ 簡易型AISシステム、船舶共通通信システム
[東北地区漁船海難防止連絡会、アイコム株式会社、株式会社ゼニライトプライ、古野電気株式会社、八重洲無線株式会社]

ICTによる元気な街づくり

- ◆ インバウンド観光の増加や地域経済の活性化を目的に制作した海外展開放送コンテンツの上映
[総務省東北総合通信局]

防災と暮らしに役立つ無線システム

- ◆ 防災用の各種無線システム
[アイコム株式会社、株式会社デジタス仙台、日東通信株式会社、八重洲無線株式会社]

入口

セミナーの参加申し込み方法

電子メールにて「event-tohoku@soumu.go.jp」宛てに以下のとおりお申し込みください。

件名: ICT推進フェア参加希望

本文: 参加希望のセミナー記号(A1、B1等複数可)、団体名、所属部署名、参加者氏名、電話番号、メールアドレス、住所(市町村まで)

お問合せ先

総務省東北総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課
TEL 022-221-0712/FAX 022-221-0613

せんだいメディアテーク周辺地図

